

「 創立70周年 」

校長 田代 敏 生



昨日、10月31日(月)には、さいたま市立桜木中学校創立70周年記念演奏会並びに合唱祭を、ソニックシティ大ホールを会場に開催することができました。記念事業実行委員会の川田祐弘委員長をはじめとした実行委員、ご協力をいただいたPTA・保護者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、多くの地域の皆様にご来場をいただきありがとうございました。午前中の演奏会の部では、吹奏楽部との共演で、本校平成4年度卒業の斎藤秀範氏の素晴らしいトランペット演奏を聴くことができました。また、午後の合唱祭の部では、どのクラスも素晴らしい歌声を聴かせてくれました。生徒たちの真剣な眼差し、心のこもったハーモニーに感動しました。最優秀賞を獲得した3年1組は、4日(金)に市民会館おおみやで開かれる「小中合同音楽会」に学校代表として出場します。さらに、素晴らしい歌声を響かせるものと思います。

さて、本校の歴史を少しだけ振り返ってみます。昭和22年4月に発足した6・3制の学校制度により、新制中学校が誕生しました。旧大宮市でも、同年5月3日に第一～第五の5つの中学校(後の大宮東中・桜木中・日進中・大成中・宮原中)が創設され、その内の大宮市立第二中学校が本校の前身となりました。当初は自前の校舎はなく、桜木地区は桜木小学校(後の桜木中学校)、三橋地区は三橋小学校(後の三橋中学校)に併設されました。そして、昭和23年11月1日に三橋中学校が分離し、翌昭和24年3月31日に校名を桜木中学校と改称しました。この11月1日が、後に開校記念日となりました。さらに、同年7月24日に、現在地の旧大宮高等女学校跡に移転し、名実ともに独立しました。なお、開校当初の生徒数(桜木小教室分)は、1・2年生のみの5学級264名で、教職員数は8名でした。その後、昭和30年代には、生徒数1000名を超える年も続きましたが、平成になってからは、概ね生徒数400～500名で推移し、平成27年度末で卒業生総数は、1万4066名に上ります。



最優秀賞 3年1組

これまでの本校の歴史は、長年にわたる保護者、地域の皆様の熱心なご支援のたまものであり、また、本校で学び樂立っていった生徒一人ひとりの活躍こそが作り上げたものです。本当にありがとうございました。生徒、教職員一丸となり、誇りを持ってこれからも歩んでまいります。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

〈校舎正面掲出 祝賀横断幕〉

